

## 平成 20 年度当初予算 施策別概要

### 2 2 2 農林水産資源の高付加価値化

( 主担当部 : 農水商工部 )

22201 地産地消・食育の推進 ( 農水商工部 )

22202 農林水産資源のブランド化の推進 ( 農水商工部 )

#### < 施策の目的 >

( 対象 ) 県内外の消費者が

( 意図 ) 付加価値の高い県産農林水産物を認知しているとともに、その提供を受けている

#### < 施策の数値目標 >

施策目標項目 ( 主指標 )		H18 年度	H19 年度	H20 年度	H22 年度
「三重ブランド」として認定された農林水産品目の認定事業者数	目標値	-	40 事業者	41 事業者	43 事業者
	実績値	39 事業者			

ブランド化された農林水産品目の認定事業者数 ( 三重ブランド認定委員会の審議を経て知事が認定したもの )

施策目標項目 ( 副指標 )		H18 年度	H19 年度	H20 年度	H22 年度
県内産品を意識的に購入する人の割合	目標値	-	38%	42%	50%
	実績値	34%			
「三重ブランド」として認定された農林水産品目数	目標値	-	10 品目	11 品目	12 品目
	実績値	9 品目			
「三重ブランド」ホームページアクセス数	目標値	-	18,500 件	19,000 件	20,000 件
	実績値	18,016 件			

#### < 進捗状況 ( 現状と課題 ) >

- ・ 農林水産物輸入の増大と国内産地間の競争の激化等に対応し、三重県の農林水産物の競争力の強化をはかるためには、県民や消費者の満足度を高め、その支持を得るための農林水産物の付加価値向上が求められています。
- ・ 消費者の多様なニーズに対応した加工食品の高付加価値化のためにも、農林水産業と食品産業との一層の連携が必要になってきています。
- ・ 地域の農林水産物やその加工品、農山漁村の文化・風土などに由来するサービスの消費・享受を通じ、地域のあり方や個人の生活様式を再考する「地産地消運動」展開への取組や、「食育基本法」の成立などを受けた食育推進機運の高まりへの対応などが求められています。
- ・ 県内食品製造事業者による相次ぐ不正の発覚により失われた、県民の食の安全・安心に関する信頼を回復するとともに、事業者の責任ある対応の定着を図り、再発防止を確実なものとする必要があります。

#### < 平成 20 年度の取組方向 >

地産地消運動を県民運動として定着させるため、県産食材に県民がふれる機会を増加させる環

境づくりに取り組むとともに、地産地消や食育に関する情報提供や、地域の特色に応じた地産地消運動の実践と食育の推進に取り組みます。

消費者ニーズに対応した県産食材やそれらを用いた関連商品の魅力向上を促すとともに、「みえの安心食材」の拡大や県民運動の展開などの食に関する安全・安心の取組を推進します。

食品の不正表示等の未然防止に向けて、法令に関する理解促進、知識の向上を行うとともに、食の安全・安心の確保のために事業者の主体的な取組への支援や、その取組への評価等を行い、事業者による三重県の食に対する信頼回復をサポートします。

地域資源を活用しブランド化に成功した品目と事業者を適正に評価し、モデルとして積極的に情報発信を行うとともに、地域資源を活用し商品化する上でのノウハウ・スキルを向上する人材育成のプログラムを実施します。また、その素材となる生物系知的財産について調査・評価し、事業者の積極的な活用を促します。

地域性を活かした産品を広く提供することを通じ、「三重県の情報」の提供とともに、三重県の知名度とイメージの向上を図り、観光誘客の促進、地域経済の活性化等につなげるため、首都圏等での各種イベントの活用なども含めた情報発信や消費志向の把握などの場づくり、これを活用した多様な産品の創出などの地域産品の振興につながるしくみづくりに取り組みます。

#### <主な事業>

(一部新)(舞)地産地消・地域連携創造支援事業

【基本事業名：22201 地産地消・食育の推進】

予算額： 72,500千円 45,135千円

事業概要：地産地消・食育情報の提供を行うとともに、さまざまな主体が連携して取り組む地域実践活動に対して支援します。また、地産地消の推進のための施設整備や団体の食育活動を支援し、生産現場と教育現場の連携強化による食育の推進を図ります。

(舞)「みえの食」魅力づくり応援事業【基本事業名：22201 地産地消・食育の推進】

予算額： 14,775千円 13,860千円

事業概要：魅力ある食材の開発や提供に取り組む意欲ある事業者を対象に、アドバイザー派遣や事業者間のマッチング支援などを行うとともに、「みえ地物一番の日」の取組を促進します。

(一部新)(舞)みえの食・安心安全確立推進事業

【基本事業名：22201 地産地消・食育の推進】

予算額： 27,616千円 28,129千円

事業概要：人と自然にやさしいみえの安心食材表示制度の運営、持続的農業法に基づくエコファーマーの認定、地域特産品認証食品(Eマーク)の認証を促進します。また、有機農業法への対応などを踏まえた「人と自然にやさしい三重の農業推進方針(仮称)」を策定します。

(新)(舞)食の信頼回復サポート事業【基本事業名：22201 地産地消・食育の推進】

予算額： - 千円 12,650千円

事業概要：事業者が主体的に適正表示に取り組める環境整備が重要であることから、法令に関する理解促進、知識の付与のため、セミナーの開催、法令解説マニュアル・事例集・Q&Aの作成や、食品サポート員制度の導入、コンプライアンスに係る自主的な取組

を促進するしくみの構築を行い、事業者による三重県の食に対する信頼回復をサポートします。

(重) 地域資源ブランド化支援事業【基本事業名：22202 農林水産資源のブランド化の推進】

予算額： 70,136千円 70,136千円

事業概要：ブランド化に成功した県産品及び事業者を適正に評価し、「三重ブランド」として認定するとともに県内外に情報発信します。また、地域資源を活用し、高付加価値化を戦略的に展開する人材育成とネットワーク形成を支援するとともに、地域資源を発掘・再評価してビジネスとしての活用を促進します。

(新) 新規市場開拓支援事業【基本事業名：22202 農林水産資源のブランド化の推進】

予算額： - 千円 42,828千円

事業概要：県内の農林水産物等の普及拡大に向け、国内市場及び海外市場を新たに開拓し、高付加価値化した商品開発等を行う県内事業者を支援します。そのため、商品開発から流通、販売まで総合的にサポートできる人材を設置し、国内市場及び海外市場の調査、商談会の開催等により、競争力強化を図るとともに、首都圏等でのイベント出店、百貨店・商店街等と連携した取組など多様な機会を効果的に組み合わせた新しい型でのアンテナショップ等を通じて消費者ニーズの把握に取り組みます。